

| | | | | | |
|---|--|--|---------------------------|-----------------------|------|
| 日本工学院専門学校 | 開講年度 | 2019年度 | 科目名 | トータル・プロデュース2(レコーディング) | |
| 科目基礎情報 | | | | | |
| 開設学科 | ミュージックアーティスト科 | コース名 | サウンドクリエイターコース | 開設期 | 後期 |
| 対象年次 | 1年次 | 科目区分 | 必修 | 時間数 | 30時間 |
| 単位数 | 1単位 | 開講時間 | | 授業形態 | 演習 |
| 教科書/教材 | 資料は必要に応じて配布します。 | | | | |
| 担当教員情報 | | | | | |
| 担当教員 | 鈴木一義・永田志実 | | 実務経験の有無・職種 | 有・ミュージシャン | |
| 学習目的 | | | | | |
| 現在の音楽制作において、作曲家はメロディの制作だけにとどまらず、DAWソフトを使用した完成品での納品を求められるケースが多く見受けられる。その制作過程において、自身や外部ミュージシャンに依頼をし生楽器の演奏を録音することは必須条件となっている。また録音は外部のスタジオにとどまらず、自宅の制作環境でも多く行われている。そして、そのどちらにおいても同様の高いクオリティの作品を求められるケースは少なくない。この授業を通し、楽器の特性や録音方法、また、外部スタジオで最も多く導入されているProToolsへのデータコンバートの方法など極めて実践的なアプローチを習得することを目的とする。 | | | | | |
| 到達目標 | | | | | |
| 毎回の講義、録音実習を通して、録音に使用するマイクの種類や特性を学び、録音スタジオでのルーティングを理解をする。また、各自でセッティングをし、DAWソフトウェア（Cubase・ProTools）を使用し、楽器に対して適切な録音を行えるようにする。 DAWでの録音作業と並行してオーディオファイルについても理解を深め、最終的には録音したオーディオファイルの編集、それらを用いたラフミックスの作成までを行えるようになることを目指す。 | | | | | |
| 教育方法等 | | | | | |
| 授業概要 | 録音実習では、DAW教室でのナレーション、ボーカル、ギター、ベース等楽器のレコーディングを経験する。DAWを使用した演習では、学生が録音したオーディオファイルを含め、DAW上で行うオーディオ編集、エフェクト処理等、オーディオファイルに関連する様々な事項を取得する。 | | | | |
| 注意点 | 授業の際は筆記用具、ノート（五線紙もあることが望ましい）、データを記録する外付けHDD（SSD）、ヘッドフォン（必要に応じてミニステレオ標準フォンプラグの変換）を毎回用意すること。毎回の授業内容はノートに採り、自身で繰り返し確認できるようにする。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。 | | | | |
| 評価方法 | 種別 | 割合 | 備 考 | | |
| | 試験 | 30% | 試験と課題を総合的に評価する | | |
| | 小テスト | 10% | 授業内容の理解度を確認するために実施する | | |
| | 提出物 | 20% | 授業内容の理解度を確認するために実施する | | |
| | 成果発表 (口頭・実技) | 30% | 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する | | |
| | 平常点 | 10% | 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する | | |
| 授業計画（1回～15回） | | | | | |
| 回 | 授業内容 | 各回の到達目標 | | | |
| 1回 | インピーダンスについて | インピーダンスとは何かを理解する | | | |
| 2回 | 録音実習(3)エレキベースの録音 | DIを使用して、エレキベースの録音を行う | | | |
| 3回 | 位相について | 位相についての知識を身につける | | | |
| 4回 | 録音実習(4)エレキギターの録音 | 複数のマイクを使用し、位相に注意しながらセッティングを行う | | | |
| 5回 | ソフトシンセ音源のオーディオ化 | 「流し込み」と呼ばれる作業についての理解を深める | | | |
| 6回 | ステムデータとラフミックス(1) | パラデータをグループでまとめステムデータとして書き出す | | | |
| 7回 | ステムデータとラフミックス(2) | 本番用ミックスの前段階であるラフミックスを理解する | | | |
| 8回 | ProToolsへのデータコンバート | 異なるDAW間でのデータのやり取りを行う知識を身につける | | | |
| 9回 | ProToolsの基本操作(1) | ProToolsの基本的な動作を身につける。新規セッションファイルの立ち上げ～再生録音まで | | | |
| 10回 | ProToolsの基本操作(2) | ProToolsの基本的な操作を身につける。ProTools内のルーティング～レコーディング準備 | | | |
| 11回 | ProToolsの基本操作(3) | ProToolsの基本的な操作を身につける。キーボードフォーカス、ショートカットを使った編集作業 | | | |
| 12回 | 録音実習(5)ボーカルの録音 | ProToolsを使用し適正なレベルでボーカルの録音を行う。また必要に応じてリバープをかける | | | |
| 13回 | ボーカルトラックの編集 | 複数のボーカルトラックを組み合わせるボーカルトラックを完成させる。 | | | |
| 14回 | バウンスについて | 最終的なオーディオの書き出しである「バウンス」について理解する | | | |
| 15回 | 後期試験（発表会） | 各自制作した音源を授業内で発表する | | | |